

株式会社ヒノックス 環境経営レポート 2024年度



対象期間: 2024年 4月1日～2025年3月31日

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

2025年8月1日発行	
承認	作成
社長	管理責任者

策定（Plan）

1. 組織の概要

①事業所名	・ ・ ・ P.5
②所在地	・ ・ ・ P.5
③代表者	・ ・ ・ P.5
④管理責任者	・ ・ ・ P.5
⑤連絡先	・ ・ ・ P.5
⑥事業の概要	・ ・ ・ P.5
⑦事業規模	・ ・ ・ P.6
⑧対象範囲(認証・登録範囲)	・ ・ ・ P.6
⑨レポートの対象期間	・ ・ ・ P.6
⑩レポートの発行日	・ ・ ・ P.6

2. 経営における課題とチャンス	・ ・ ・ P.7-10
------------------	--------------

3. 環境経営方針	・ ・ ・ P.11-12
-----------	---------------

4. 環境経営目標	・ ・ ・ P.13-18
-----------	---------------

①基準値設定	・ ・ ・ P.13
②単年度、中期目標	・ ・ ・ P.14-16
③環境経営計画	・ ・ ・ P.17-18



実施 (Do)

5. 環境経営計画及に基づき実施した取組内容

．．． P.19-21

確認及び評価 (Check)

6. 環境経営目標の実績

．．． P.22-24

7. 環境経営計画の実績・取組結果と その評価、次年度の取組内容

- | | |
|--------------|-------------|
| ①二酸化炭素排出量の削減 | ．．． P.25-26 |
| ②省エネルギー | ．．． P.27-34 |
| ③廃棄物排出量の削減 | ．．． P.35-36 |
| ④水使用量の削減 | ．．． P.37-40 |
| ⑤コピー用紙購入 | ．．． P.41-42 |
| ⑥梱包材購入量 | ．．． P.43-44 |
| ⑦環境対応品購入 | ．．． P.45-46 |
| ⑧マテリアルバランス | ．．． P.47-48 |
| ⑨その他の取組 | ．．． P.49-53 |



8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

- ①環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
．．． P.54-55
- ②違反、訴訟等の有無
．．． P.55

評価と見直し（A c t）

9. 代表者による全体評価と見直し・指示

．．． P.56

10. 環境経営レポートの公表と活用

．．． P.57



1. 組織の概要 会社案内-1/2

- ①.事業所名 株式会社ヒノックス
- ②.所在地 本社: 〒193-0835 東京都八王子市千人町2丁目12番5号
第二工場: 〒193-0835 東京都八王子市千人町2丁目15番5号
- ③.代表者 代表取締役社長 依田 享
- ④.管理責任者 環境管理責任者 辰本 靖
- ⑤.連絡先 TEL : 042-665-3991 (代表)
FAX : 042-665-2223
URL : <http://www.hinox.co.jp/>
- ⑥.事業の概要
電源機器（産業用スイッチング電源機器）及び情報システム機器
（情報伝送機器・モデム・監視装置等）の開発、設計、製造、販売



1. 組織の概要 会社案内-2/2

⑦事業規模

年度	2022年度	2023年度	2024年度
売上金額	9億5千5百万	10億7千9百万	10億7百万
従業員数	38名	37名	38名
床面積（本社）	1,606㎡	1,606㎡	1,606㎡
床面積（第二工場）	661㎡	661㎡	661㎡

⑧.対象範囲

- ・ 認証登録日：2005年5月24日 認証登録番号：0000404
- ・ 対象範囲：組織の概要①、②、⑥に記載。

⑨.レポートの対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日

⑩.レポートの発行日

2025年8月1日

2. 経営における課題とチャンス-1/4 (内部課題とチャンス)

- | | |
|----|---|
| 技術 | ルーチングしている紙媒体書類の電子化及びそれら運用方法の合理化、それに伴う業務規程/要領の見直しする。(継続) |
| 営業 | 新規開発品の仕様決め及び進捗管理を進める。 |
| 総務 | 管理規定、就業規則の見直しをする。(継続) |
| 購買 | 技術部門と協力して電気廃止部品、部品表など電子データ化を図る。(継続) |
| 生管 | 製品製造原価の更新及び原価表への反映を実施する。(継続) |

2. 経営における課題とチャンス-2/4 (内部課題とチャンス)

品管 社内工程内不適合率の更なる改善を検討する。(継続)

受入 部品の保管スペースの確保を更に改善する。廃品処理部品についての配置の再検討する。
(継続)

2. 経営における課題とチャンス-3/4 (外部課題とチャンス)

- 技術 紙媒体書類の電子化により、関係部署とレビューし搭載部品(マルチ化品)の共有化を図る。
- 営業 市場要求に適合した新製品実現に弊社で対応可能な範囲の提案を図る。
- 総務 外部の労務士へ就業規則の見直し案を依頼・検討する。(継続)
- 購買 廃止部品の情報入手し技術部門へ伝達、変更図面など電子データ化を図る。(継続)
- 生管 営業を通して顧客へ適正販売価格を提案する。

2. 経営における課題とチャンス-4/4 (外部課題とチャンス)

品管 取引先との品質会議でコミュニケーションを図る。(継続)

受入 購入品の保管整理及び払出し部品の置場を整理する。



3. 環境経営方針-1/2

基本理念

当社は、主に情報通信およびパワーエレクトロニクスの分野におけるメーカーとして、業界に信頼されることを目指し、環境経営方針を定めて、全従業員に説明し、掲示し、周知徹底し、継続的な改善を誓約する。



3. 環境経営方針-2/2

行動指針

- 1.事業活動で使用する資源やエネルギー消費量を削減する。
- 2.事業活動から排出される二酸化炭素の排出量の削減及び廃棄物排出の抑制、再利用、再生利用を推進する。
- 3.生物の多様性に及ぼす影響の低減及び持続可能な社会の構築に貢献拡大するために、地球温暖化に係わる事項を把握して温暖化防止に取り組む。
- 4.環境に配慮した顧客ニーズの高い製品を開発する。
- 5.環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。
- 6.環境保全に関連する法規制等の遵守を誓約する。

4. 環境経営目標- 1 / 6

① 基準値設定（2023年度実績） ※ 印の項目においては、第二工場は非該当です。

項目	単位	基準値（全体） （昨年度の実績にて算出）	基準値（本社）	基準値（第二工場）
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	94,894	78,518	16,376
電力使用量	kWh	245,837	203,591	42,246
ガソリン使用量	ℓ	1,060	848	212
※オーバーホール受注台数	台数	84	84	非該当
※廃棄物排出量	kg	5,179	5,179	非該当
水使用量	m ³	458	408	50
※コピー用紙購入量	kg	420	420	非該当
※梱包材購入量	台数	2,442	2,442	非該当
※環境対応品購入	円	購入比率85%以上	購入比率85%以上	非該当

4. 環境経営目標- 2 / 6

②-① 単年度、中期目標(全体)

環境目標項目(全体)				2024年度		2025年度		2026年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	前年比	総量	-1%	93,945	-1%	93,006	-1%	92,076
			削減量		▲949		▲939		▲930
電力使用量	kWh	前年比	総量	-1%	243,379	-1%	240,945	-1%	238,535
			削減量		▲2458		▲2434		▲2409
ガソリン使用量	kg	前年比	総量	-1%	1,050	-1%	1,039	-1%	1,029
			削減量		▲11		▲10		▲10
オーバーホール	台数	前年比	総量	同等	84	同等	84	同等	84
受注台数			削減量						
廃棄物排出量	kg	前年比	総量	-1%	5,127	-1%	5,076	-1%	5,025
			削減量		▲52		▲51		▲51
水使用量	m ³	前年比	総量	-1%	453	-1%	449	-1%	444
			削減量		▲5		▲5		▲4
コピー用紙購入量	kg	目標値	受注	-1%	416	-1%	412	-1%	408
			目標値		▲4		▲4		▲4
梱包材購入量	kg	前年比	総量	-1%	2,418	-1%	2,393	-1%	2,369
			削減量		▲24		▲24		▲24
環境対応品購入	円	目標値	総額	購入品総額85%以上		購入品総額85%以上		購入品総額85%以上	

4. 環境経営目標- 3 / 6

②-② 単年度、中期目標(本社)

環境目標項目(本社)				2024年度		2025年度		2026年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	前年比	総量	-1%	77,733	-1%	76,955	-1%	76,186
			削減量		▲785		▲777		▲770
電力使用量	kWh	前年比	総量	-1%	201,555	-1%	199,540	-1%	197,544
			削減量		▲2036		▲2016		▲1995
ガソリン使用量	kg	前年比	総量	-1%	840	-1%	831	-1%	823
			削減量		▲8		▲8		▲8
オーバーホール	台数	前年比	総量	同等	84	同等	84	同等	84
受注台数			削減量						
廃棄物排出量	kg	前年比	総量	-1%	5,127	-1%	5,076	-1%	5,025
			削減量		▲52		▲51		▲51
水使用量	m ³	前年比	総量	-1%	404	-1%	400	-1%	396
			削減量		▲4		▲4		▲4
コピー用紙購入量	kg	目標値	受注	-1%	416	-1%	412	-1%	408
			目標値		▲4		▲4		▲4
梱包材購入量	kg	前年比	総量	-1%	2,418	-1%	2,393	-1%	2,369
			削減量		▲24		▲24		▲24
環境対応品購入	円	目標値	総額	購入品総額85%以上		購入品総額85%以上		購入品総額85%以上	

4. 環境経営目標-4/6

②-③ 単年度、中期目標(第二工場)

環境目標項目(第二工場)				2024年度		2025年度		2026年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	前年比	総量	-1%	16,213	-1%	16,051	-1%	15,890
			削減量		▲164		▲162		▲161
電力使用量	kWh	前年比	総量	-1%	41,824	-1%	41,405	-1%	40,991
			削減量		▲422		▲418		▲414
ガソリン使用量	kg	前年比	総量	-1%	210	-1%	208	-1%	206
			削減量		▲2		▲2		▲2
オーバーホール	台数	前年比	総量	同等	非該当	同等	非該当	同等	非該当
受注台数			削減量		非該当		非該当		非該当
廃棄物排出量	kg	前年比	総量	-1%	非該当	-1%	非該当	-1%	非該当
			削減量		非該当		非該当		非該当
水使用量	m ³	前年比	総量	-1%	50	-1%	49	-1%	49
			削減量		▲1		▲1		0
コピー用紙購入量	kg	目標値	受注	-1%	非該当	-1%	非該当	-1%	非該当
			目標値		非該当		非該当		非該当
梱包材購入量	kg	前年比	総量	-1%	非該当	-1%	非該当	-1%	非該当
			削減量		非該当		非該当		非該当
環境対応品購入	円	目標値	総額	購入品総額85%以上		購入品総額85%以上		購入品総額85%以上	

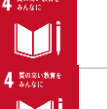
4. 環境経営目標-5/6

③-①環境経営計画・本社

項目	ICON1	ICON2	ICON3	環境経営計画目標項目	活動内容
1	13 気候変動に 具体的な対策を 			二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減 ガソリン使用量の削減 廃棄物排出量の削減
2	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	13 気候変動に 具体的な対策を 		電力使用量の削減	節電の啓発および省エネ(設備の確認) 蛍光灯のプルスイッチによる間引き、照明器具清掃 エアコンの温度設定(冷房 28°C 暖房 20°C)、空調の使用 扇風機、ロールカーテン、ブラインドの活用 事業活動において使用する設備(未使用時 OFF)
3	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 			ガソリン使用量の削減	エコドライブ(急発進、急加速、アイドリングストップ) 用途に合わせて公共交通機関の優先利用
4	12 つくば消費 を減らし 			オーバーホール二酸化炭素排出量の削減	製品のオーバーホール営業活動
5	4 質の高い教育を みんなに 	13 気候変動に 具体的な対策を 	17 パートナリシップで 目標を達成しよう 	廃棄物排出量の削減	経年劣化部品を交換して可能な限り再使用 抑制、再使用、再生利用の推進 廃棄物の分別、再徹底、削減の推進
6	6 安全な水とトイレ を世界中に 			水使用量の削減	蛇口付近に節水の表示(自動水栓) 生活用水以外は洗車など使用を控える トイレに音発生器「音消し」による無駄な水削減
7	4 質の高い教育を みんなに 	15 陸の豊かさも 守ろう 	17 パートナリシップで 目標を達成しよう 	コピー・用紙使用量の削減	両面印刷、両面コピーの推進、ミニコピー防止 裏紙の使用、電子化、ペーパーレス化
8	4 質の高い教育を みんなに 	14 海の豊かさも 守ろう 		梱包材の削減	梱包材の見直し 梱包材の再使用、再生利用、推進
9	4 質の高い教育を みんなに 	12 つくば消費 を減らし つなぐ責任 		環境対応部品購入の推進	環境対応部品購入の推進 購入品目数の拡大、コスト把握

4. 環境経営目標-6 / 6

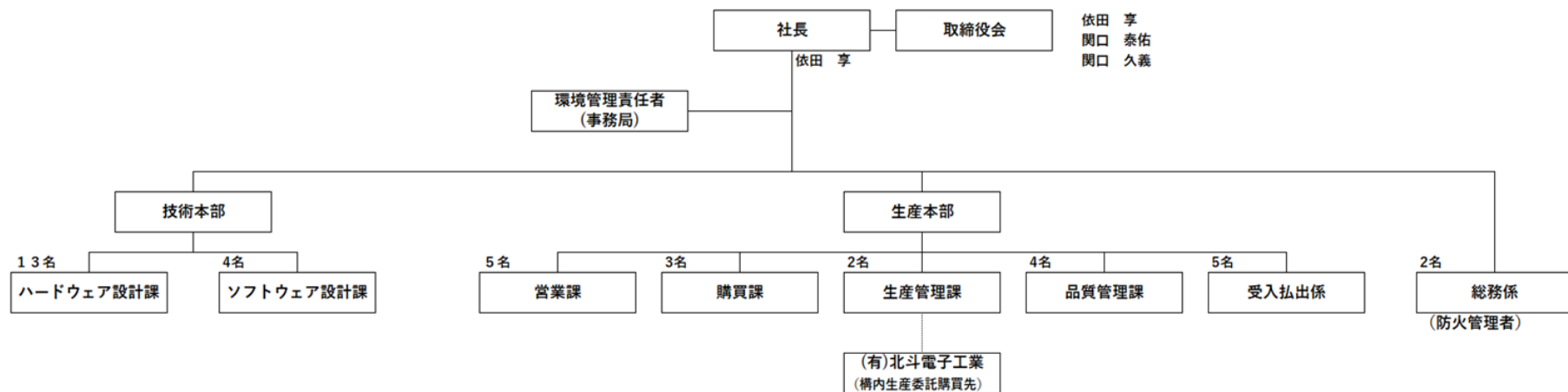
③-②環境経営計画・第二工場

項目	ICON1	ICON2	ICON3	環境経営計画目標項目	活動内容
1	13 気候変動に 具体的な対策を 			二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減 ガソリン使用量の削減 廃棄物排出量の削減
2	7 再生エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	13 気候変動に 具体的な対策を 		電力使用量の削減	節電の啓発および省エネ(設備の確認) 蛍光灯のプルスイッチによる間引き、照明器具清掃 エアコンの温度設定(冷房 28℃ 暖房 20℃)、空調の使用 扇風機、ロールカーテン、ブラインドの活用 事業活動において使用する設備(未使用時 OFF)
3	7 再生エネルギーをみんなに そしてクリーンに 			ガソリン使用量の削減	エコドライブ(急発進、急加速、アイドリングストップ) 用途に合わせて公共交通機関の優先利用
4	12 持続可能な消費と生産 			オーバーホール二酸化炭素排出量の削減	非該当
5	4 質の高い教育を みんなに 	13 気候変動に 具体的な対策を 	17 パートナリシップで 目標を達成しよう 	廃棄物排出量の削減	経年劣化部品を交換して可能な限り再使用 抑制、再使用、再生利用の推進 廃棄物の分別、再徹底、削減の推進
6	6 安全な水とトイレ を世界中に 			水使用量の削減	蛇口付近に節水の表示(自動水栓) 生活用水以外は洗車など使用を控える トイレに音発生器「音消し」による無駄な水削減
7	4 質の高い教育を みんなに 	15 陸の豊かさも 守ろう 	17 パートナリシップで 目標を達成しよう 	コピー・用紙使用量の削減	両面印刷、両面コピーの推進、ミニコピー防止 裏紙の使用、電子化、ペーパーレス化
8	4 質の高い教育を みんなに 	14 海の豊かさ を守ろう 		梱包材の削減	梱包材の見直し 梱包材の再使用、再生利用、推進
9	4 質の高い教育を みんなに 	12 つくばない消費を みんなに 		環境対応部品購入の推進	非該当

5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容- 1 / 3

番号	項目	活動内容	責任者	組織
1	二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	小須田	全員
		ガソリン使用量の削減	神戸	全員
2	電力使用量の削減	節電の啓発および省エネ(設備の確認)	紺野	全員
		蛍光灯のブラケットによる間引き、照明器具清掃	紺野	全員
		エアコンの温度設定(冷房 28℃ 暖房 20℃)、空調の使用	紺野	全員
		扇風機、ローカーテン、ブラインドの活用	紺野	全員
		事業活動において使用する設備(未使用時等)	紺野	全員
3	ガソリン使用量の削減	エコドライブ(急発進、急加速、アイドリングストップ)	神戸	使用者
		用途に合わせて公共交通機関の優先利用	小須田	使用者
4	オパ－ネル二酸化炭素排出量の削減	製品のオパ－ネル営業活動	小須田	営業
		経年劣化部品を交換して可能な限り再使用	幡野	品管
5	廃棄物排出量の削減	抑制、再使用、再生利用の推進	紺野	全員
		廃棄物の分別、再徹底、削減の推進	紺野	全員
6	水使用量の削減	蛇口付近に節水の表示(自動水栓)	神戸	全員
		生活用水以外は洗車など使用を控える	神戸	全員
		トイレに音発生器「音消し」による無駄な水削減	神戸	全員
7	コピー用紙使用量の削減	両面印刷、両面コピーの推進、ミスコピー防止	神戸	全員
		裏紙の使用、電子化、ペーパーレス化	神戸	全員
8	梱包材の削減	梱包材の見直し	幡野	品管
		梱包材の再使用、再生利用、推進	紺野	全員
9	環境対応品購入の推進	環境委対応品購入の推進	神戸	総務
		購入品目の拡大、コスト把握	神戸	総務

5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容-2 / 3



合計 52 名

5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容- 3 / 3

氏名	所属	役割
依田 享	代表取締役社長	課題とチャンスの明確化、環境方針の設定、全体の評価と見直し等
小須田 竜哉	営業課	環境緊急事態対応責任者（緊急時の窓口）
辰本 靖	生産管理	環境管理責任者、全体の把握、構築、運用、社長に報告
紺野 陽一郎	営業課	特別管理産業廃棄物管理責任者
神戸 祐子	総務係	防火管理者、環境負荷削減責任者、環境対応品購入の推進
全員	各部門	環境経営方針、計画の理解と実施

6. 環境経営目標の実績- 1 / 3

環境目標項目（全体）			2024年度目標値		2024年度		評価
					実績値		
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	総量	93,945		91,471		○
		削減量(率)	949	-1%	▲ 2,474	-3%	
電力使用量	kWh	総量	243,379		239,579		○
		削減量(率)	2,458	-1%	▲ 3,800	-2%	
ガソリン使用量	kg	総量	1,050		599		○
		削減量(率)	11	-1%	▲ 451	-43%	
オーバーホール	台数	総量	84		84		○
		削減量(率)	同等		0	0%	
廃棄物排出量	kg	総量	5,127		3,589		○
		削減量(率)	52	-1%	▲ 1,538	-30%	
水使用量	m ³	総量	453		485		△
		削減量(率)	5	-1%	32	7%	
コピー用紙購入量	kg	総量	416		404		○
		削減量(率)	4	-1%	▲ 12	-3%	
梱包材購入量	kg	総量	2,418		1,983		○
		削減量(率)	24	-1%	▲ 435	-18%	
環境対応品購入	円	G購入額	購入比率85%以上		209,345		○
		購入品総額			235,761	89%	

コメント欄

今年は例年に比べて雨が少なく、水道使用量が若干増えたが、全体として、まずまず目標達成できました。

* 二酸化炭素の排出係数 2024年度
東京電力の調整後排出係数 = 0.376(kg-CO₂/kWh)
* 環境対応品購入の実績 ※環境対応品購入比率(%)=グリーン購入額(¥)／購入品総額(¥)
* 評価=○ 目標達成 (5%以内) / 評価=△ まずまず (6%～10%) / 評価=×未達成 (10%以上)

6. 環境経営目標の実績- 2 / 3

環境目標項目（本社）			2024年度目標値		2024年度		評価
					実績値		
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	総量	77,733		75,049		○
		削減量(率)	785	-1%	▲ 2,684	-3%	
電力使用量	kWh	総量	201,555		196,642		○
		削減量(率)	2,036	-1%	▲ 4,913	-2%	
ガソリン使用量	kg	総量	840		479		○
		削減量(率)	8	-1%	▲ 361	-43%	
オーバーホール	台数	総量	84		84		○
		削減量(率)	同等		0	0%	
廃棄物排出量	kg	総量	5,127		3,589		○
		削減量(率)	52	-1%	▲ 1,538	-30%	
水使用量	m ³	総量	404		437		△
		削減量(率)	4	-1%	33	8%	
コピー用紙購入量	kg	総量	416		404		○
		削減量(率)	4	-1%	▲ 12	-3%	
梱包材購入量	kg	総量	2,418		1,983		○
		削減量(率)	24	-1%	▲ 435	-18%	
環境対応品購入	円	G購入額	購入比率85%以上		209,345		○
		購入品総額			235,761	89%	

* 二酸化炭素の排出係数 2024年度

東京電力の調整後排出係数 = 0.376(kg-CO₂/kWh)

* 環境対応品購入の実績 ※環境対応品購入比率(%)=グリーン購入額(¥)／購入品総額(¥)

* 評価=○ 目標達成（5%以内）／ 評価=△ まずまず（6%～10%）／ 評価=×未達成（10%以上）

6. 環境経営目標の実績- 3 / 3

環境目標項目（第二工場）			2024年度目標値		2024年度		評価
					実績値		
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	総量	16,213		16,423		○
		削減量(率)	164	-1%	210	1%	
電力使用量	kWh	総量	41,824		42,937		○
		削減量(率)	422	-1%	1,113	3%	
ガソリン使用量	kg	総量	210		120		○
		削減量(率)	2	-1%	▲ 90	-43%	
オーバーホール	台数	総量	非該当		—		—
		削減量(率)	非該当		—	—	
廃棄物排出量	kg	総量	非該当		—		—
		削減量(率)	—	—	—	—	
水使用量	m ³	総量	50		48		○
		削減量(率)	1	-1%	▲ 2	-3%	
コピー用紙購入量	kg	総量	非該当		—		—
		削減量(率)	—	—	—	—	
梱包材購入量	kg	総量	非該当		—		—
		削減量(率)	—	—	—	—	
環境対応品購入	円	G購入額	非該当		—		—
		購入品総額			—	—	

* 二酸化炭素の排出係数 2024年度

東京電力の調整後排出係数 = 0.376(kg-CO₂/kWh)

* 環境対応品購入の実績 ※環境対応品購入比率(%)=グリーン購入額(¥)／購入品総額(¥)

* 評価=○ 目標達成（5%以内）／評価=△ まずまず（6%～10%）／評価=×未達成（10%以上）

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 1 / 2 7

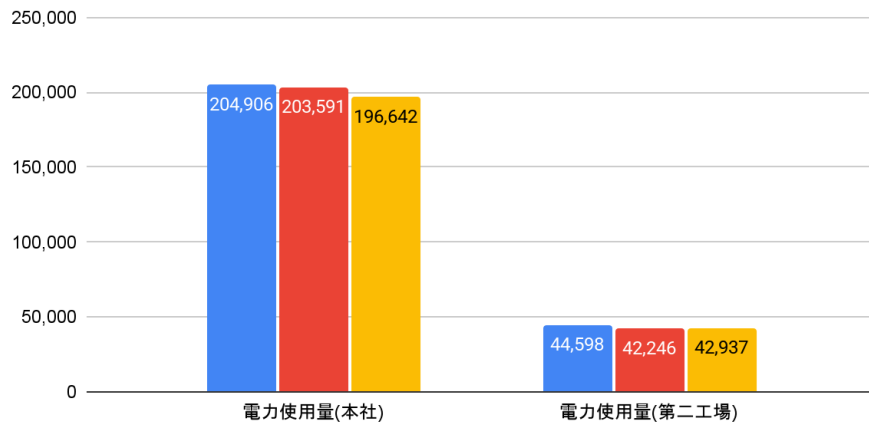
13 気候変動に
具体的な対策を



①-① 二酸化炭素排出量の削減

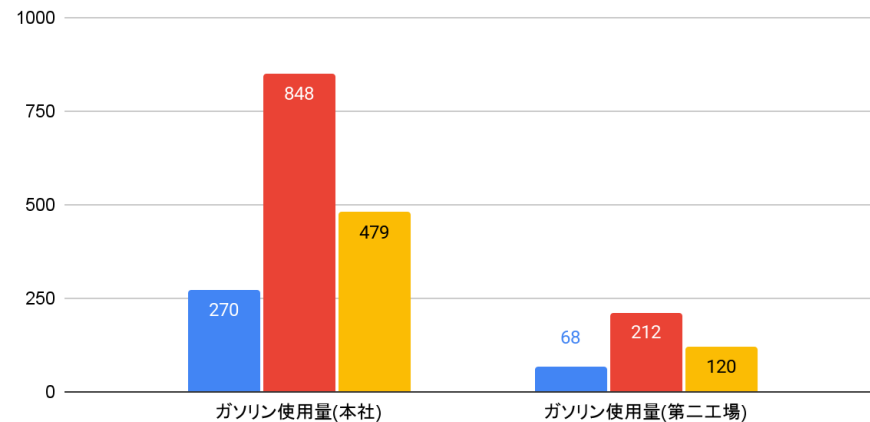
(本社・第二工場) 電力使用量[kwh]

■ 2022年度 ■ 2023年度 ■ 2024年度



ガソリン使用量[l] (本社・第二工場)

■ 2022年度 ■ 2023年度 ■ 2024年度

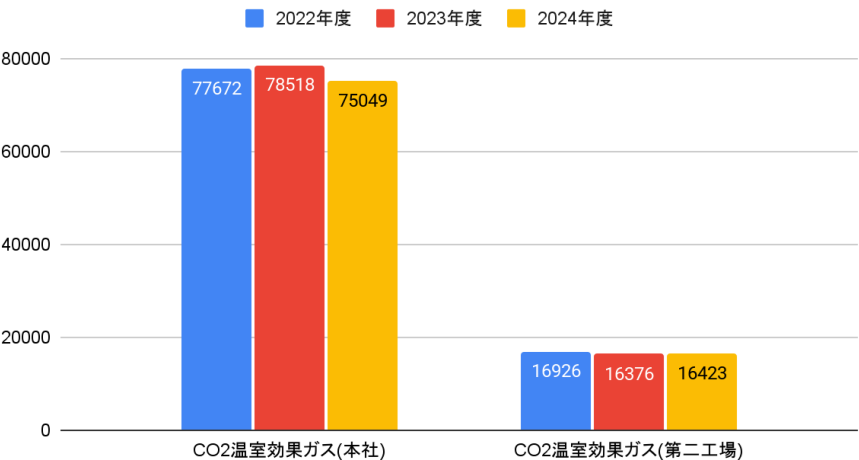


太陽光発電量は含みません。

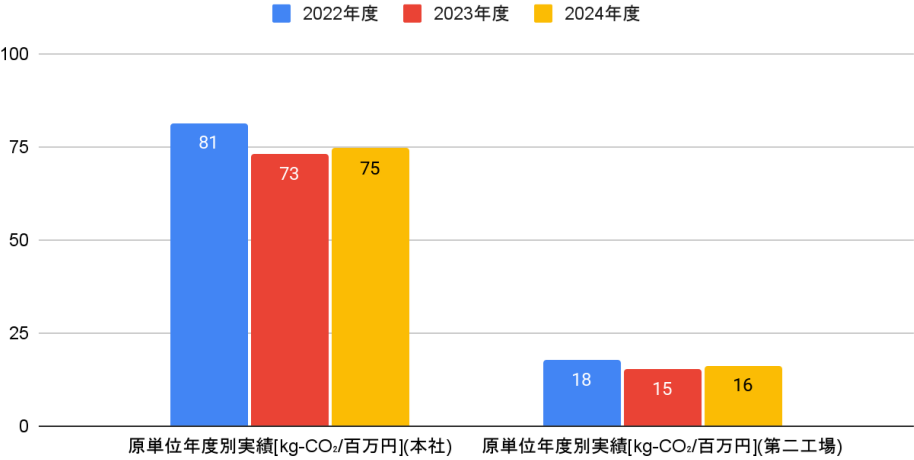
7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度取組内容- 2 / 2 7

①-②二酸化炭素排出量の削減

二酸化炭素排出量[kg-CO2]



原単価年度別実績



取組結果とその評価

環境目標項目（全体）			2024年度目標値		2024年度	
					実績値	評価
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	総量	93,945		91,471	○
		削減量(率)	949	-1%	▲ 2,474 -3%	

次年度の取組内容

引き続き必要なエネルギーを除き使用を控えて削減致します。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 3 / 2 7



②-①省エネルギー

電力使用量 (本社)

1. 節電の啓発
2. 蛍光灯のプルスイッチによる間引き
3. エアコンの設定 (冷房 28℃ 暖房 20℃)
4. 扇風機、ロールカーテン、ブラインドの活用
5. 事業活動において使用する設備 (未使用時オフ)
6. 設備の電力使用確

製造設備 (年間使用量)	電力使用量	単位	季節設備 (年間使用量)	電力使用量	単位
リフロー	16,432	[kWh]	加湿器	6,643	[kWh]
はんだ槽	1,648	[kWh]	エアコン	27823	[kWh]
除湿器	24,005	[kWh]			
コンプレッサー	3,915	[kWh]	年間総使用量 (製造+季節設備)	80,466	[kWh]



エアコンの設定 (冷房 28℃ 暖房 20℃)

上記設定を基準に調整お願い致します。



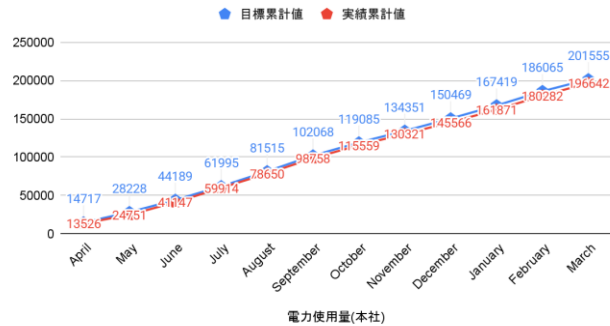
私たちは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 4 / 2 7

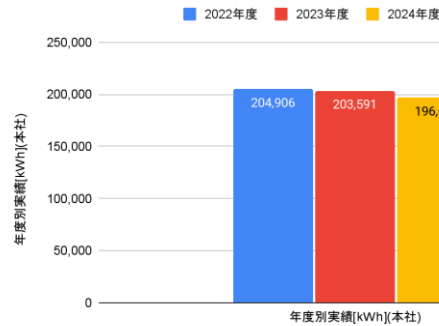


②-②省エネルギー

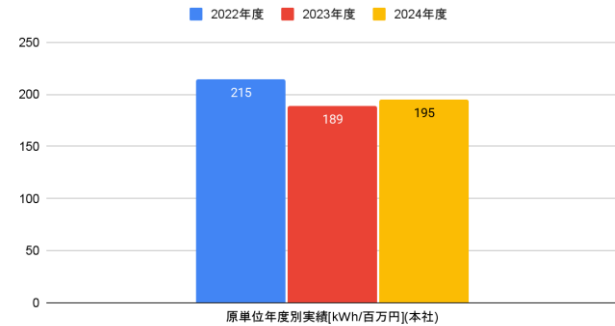
電力使用量[kWh](本社)



年度別実績[kWh](本社)



原単位年度別実績[kWh/百万円](本社)



取組結果とその評価

環境目標項目（本社）			2024年度目標値		2024年度		評価
					実績値		
電力使用量	kWh	総量	201,555		196,642		○
		削減量(率)	2,036	-1%	▲ 4,913	-2%	

次年度の取組内容

引続き各設備の電力使用量の確認、見直しを行い無駄な使用エネルギーを削減いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 5 / 2 7



②-③省エネルギー

電力使用量(第二工場)

1.節電の啓発

2.LED灯のプルスイッチによる間引き

3.エアコンの設定 (冷房 28℃ 暖房 20℃)

4.扇風機、アコーディオンカーテン、ブラインドの活用

5.事業活動において使用する設備 (未使用時オフ)

6.設備の電力使用確認

節電のご協力をお願い致します。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

エアコンの設定 (冷房 28℃ 暖房 20℃)

上記設定を基準に調整お願い致します。

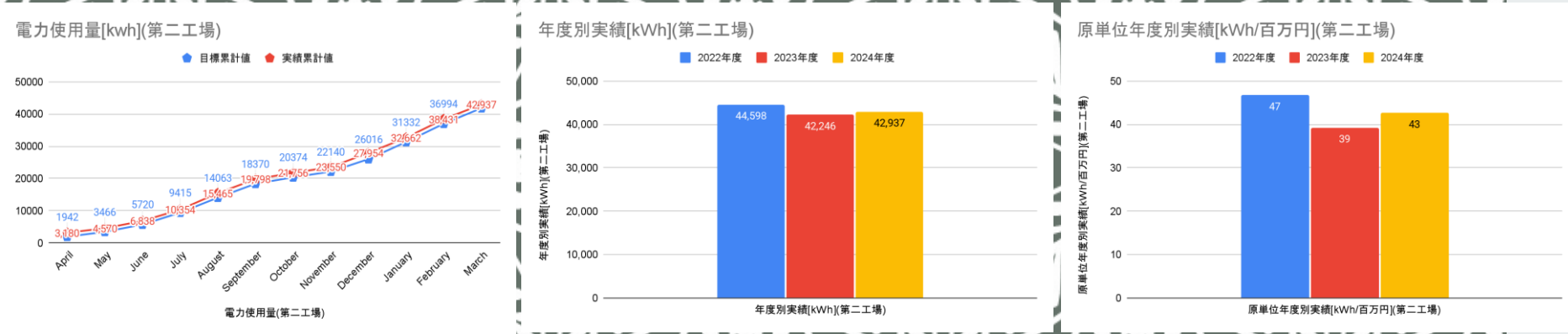


私たちは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 6 / 2 7

②-④省エネルギー



取組結果とその評価

環境目標項目（第二工場）			2024年度目標値		2024年度			○
					実績値		評価	
電力使用量	kWh	総量	41,824		42,937			
		削減量(率)	422	-1%	1,113	3%		

次年度の取組内容

引続き各設備の電力使用量の確認、見直しを行い無駄な使用エネルギーを削減いたします。

ガソリン

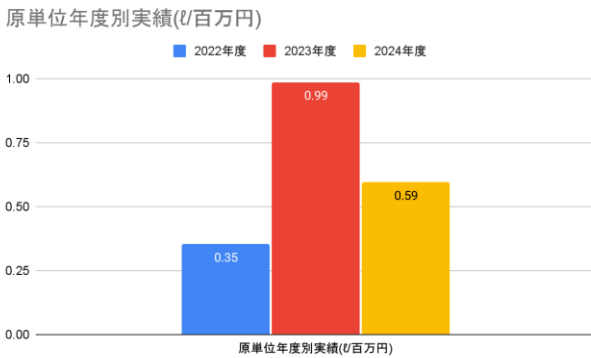
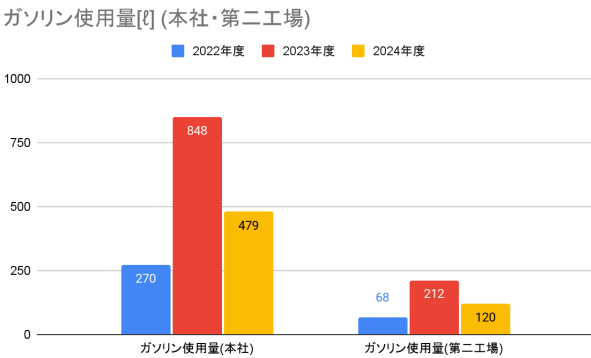
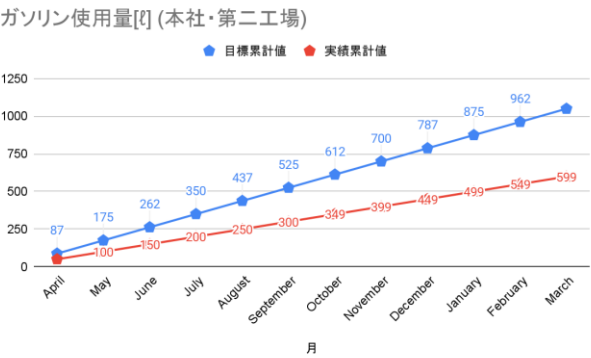
- 1.エコドライブ (急発進、急加速、アイドリングストップ)
- 2.用途に合わせて公共交通機関の優先利用



7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 7 / 2 7



②-⑤省エネルギー



取組結果とその評価

環境目標項目 (全体)			2024年度目標値		2024年度		評価
					実績値		
ガソリン使用量	kg	総量	1,050		599		○
		削減量(率)	11	-1%	▲ 451	-43%	

次年度の取組内容

引き続き用途に合わせて公共交通機関の優先利用とエコドライブを推進いたします。

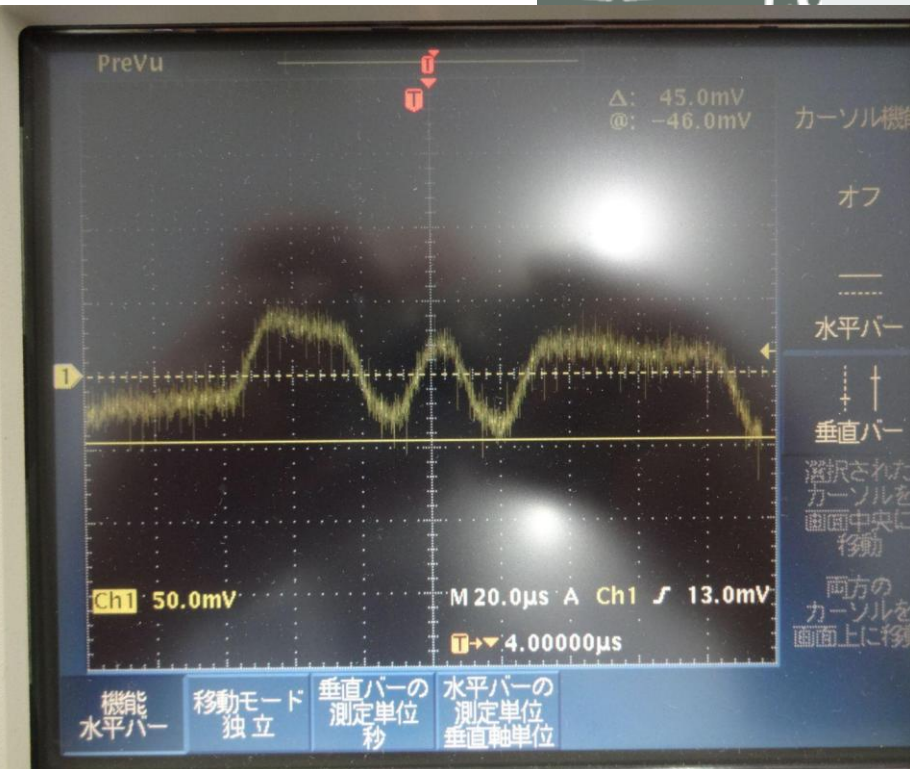
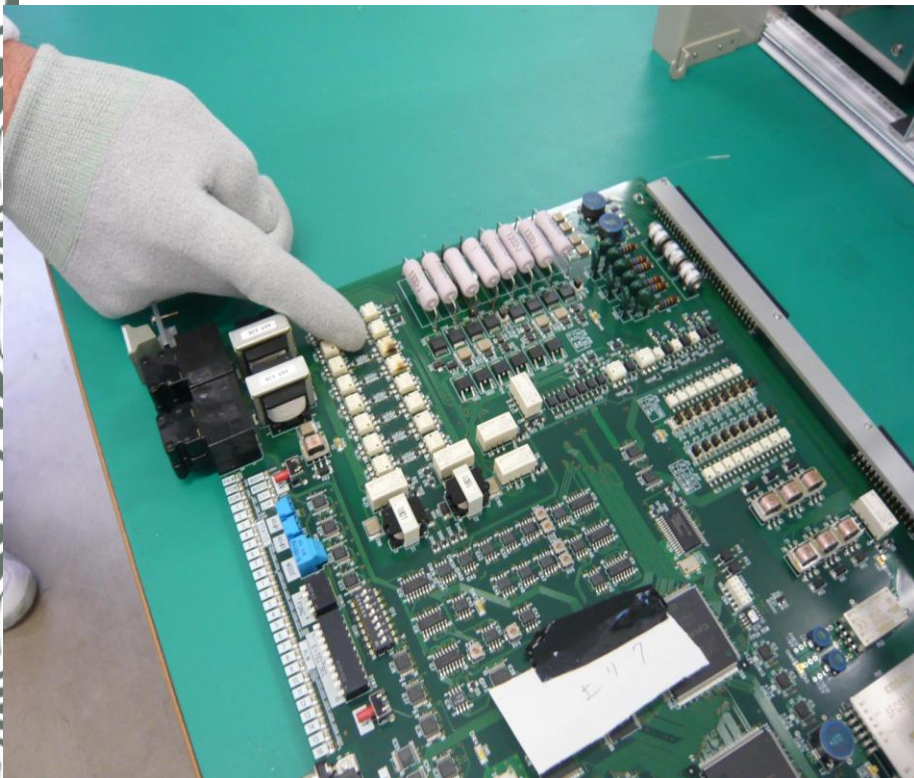
オーバーホール

12 つくる責任
つかう責任



1.製品のオーバーホール営業活動

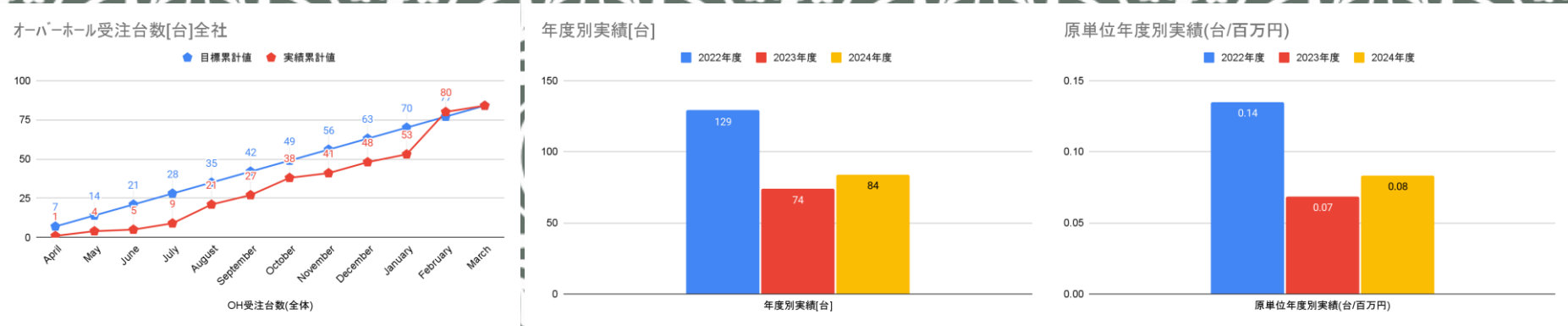
2.経年劣化部品を交換して可能な限り再使用



7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 8 / 27



②-⑥省エネルギー



取組結果とその評価

環境目標項目（全体）			2024年度目標値	2024年度		評価
				実績値		
オーバーホール	台数	総量	84	84		○
		削減量(率)	同等		0%	

次年度の取組内容

オーバーホールの受注活動や、経年劣化部品を交換して可能な限り再使用する活動を継続いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 9 / 2 7



③-① 廃棄物排出量の削減

◇一般廃棄物

不燃・可燃ゴミ



◇特管産廃

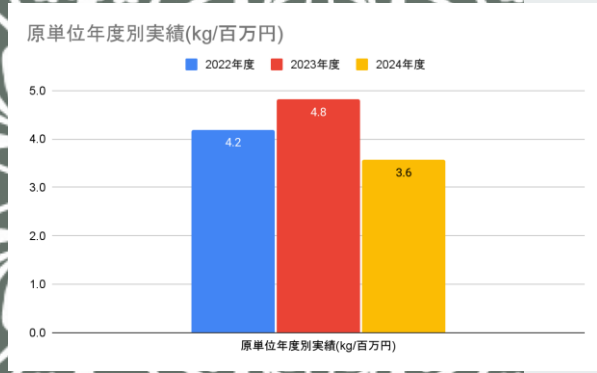
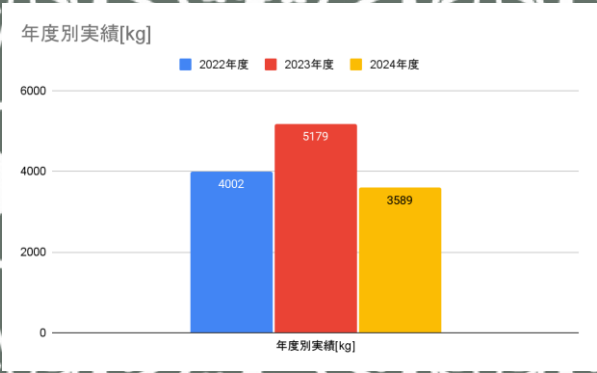
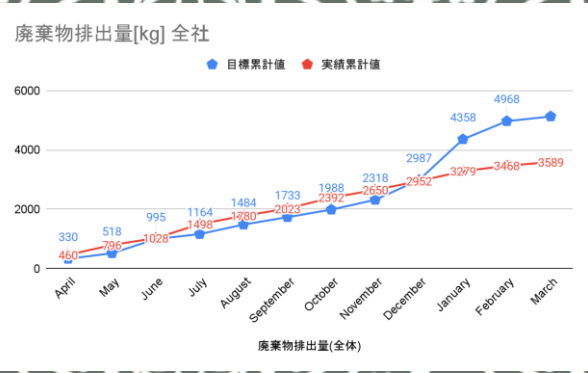


◇産業廃棄物



7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 10/27

③-②廃棄物排出量の削減



取組結果とその評価

環境目標項目（全体）			2024年度目標値		2024年度		評価
					実績値		
廃棄物排出量	kg	総量	5,127		3,589		○
		削減量(率)	52	-1%	▲ 1,538	-30%	

次年度の取組内容

次年度もゴミ分別の徹底、引き続き購入品の廃棄物排出量削減を推進いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 1 1 / 2 7

④-①水使用量の削減



水使用量(本社)

- 1.蛇口付近に節水の表示
- 2.生活用水以外は洗車など使用を控える
- 3.加湿器の水にポットの残り水を使用して無駄な水削減

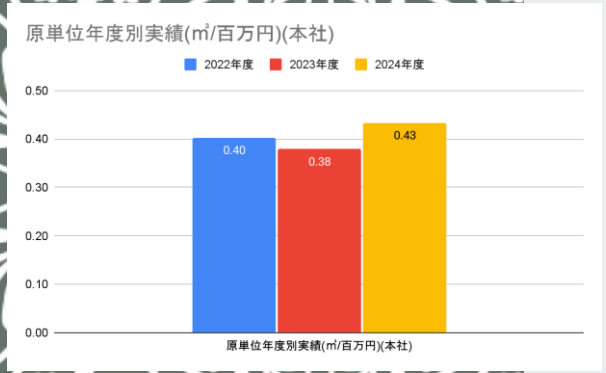
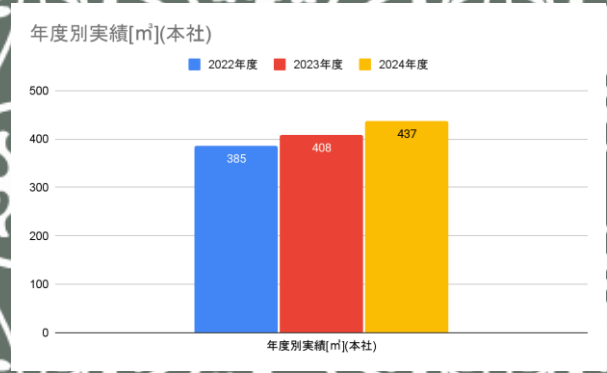
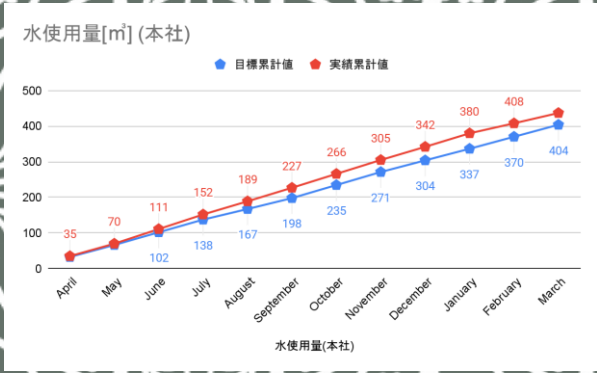
節水のご協力をお願いします。



私たちは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 1 2 / 2 7

④-②水使用量の削減



取組結果とその評価

環境目標項目 (本社)			2024年度目標値		2024年度			
					実績値		評価	
水使用量	m³	総量	404		437		△	
		削減量(率)	4	-1%	33	8%		

次年度の取組内容

必要な生活用水以外、トイレの複数回流しなど使用を控えるように推進いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 13 / 27

④-③水使用量の削減

水使用量(第二工場)

1.蛇口付近に節水の表示

2.生活用水以外は洗車など使用を控える

節水のご協力をお願いします。

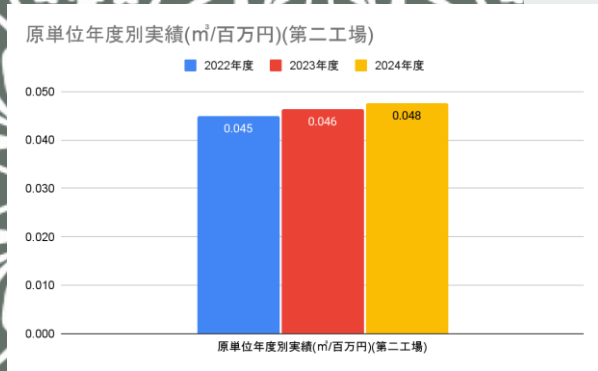
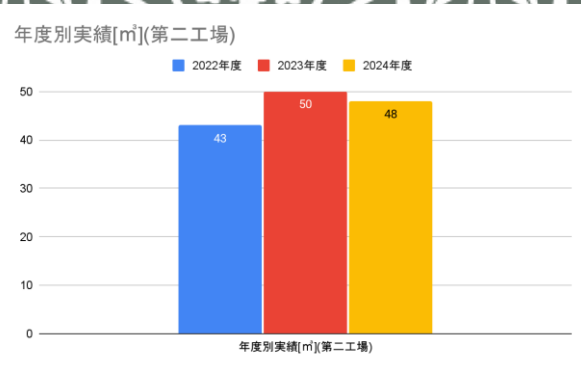
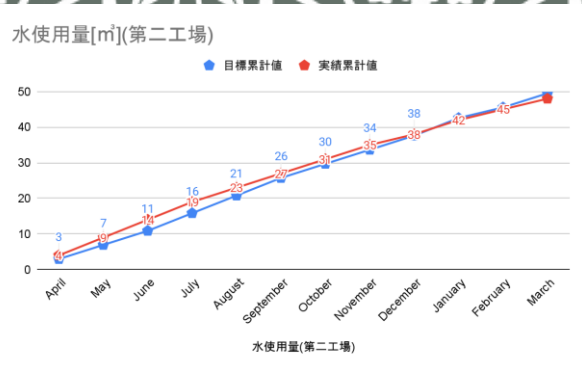


私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 14/27

④-④水使用量の削減



取組結果とその評価

環境目標項目 (第二工場)			2024年度目標値		2024年度		評価
					実績値		
水使用量	m³	総量	50		48		○
		削減量(率)	1	-1%	▲ 2	-3%	

次年度の取組内容

必要な生活用水以外、トイレの複数回流しなど使用を控えるように推進いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 15 / 27

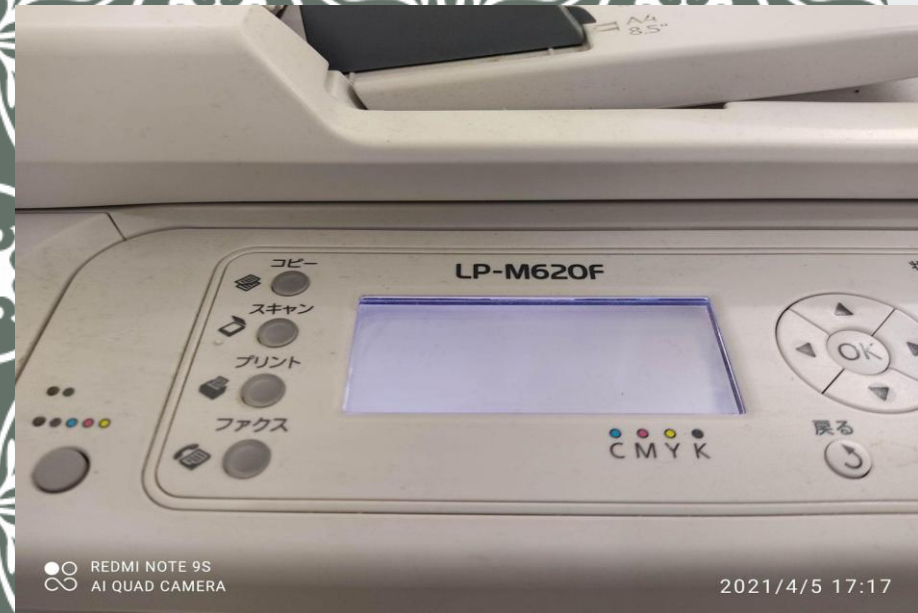


⑤-①コピー用紙購入

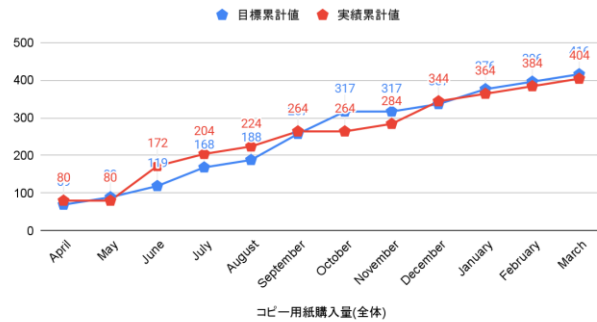
本社コピー用紙保管分類設備

1.両面印刷、両面コピーの推進

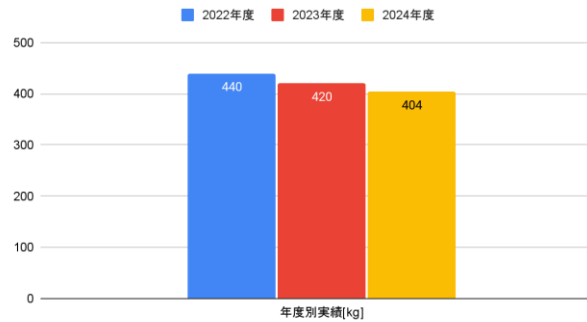
2.裏紙の使用



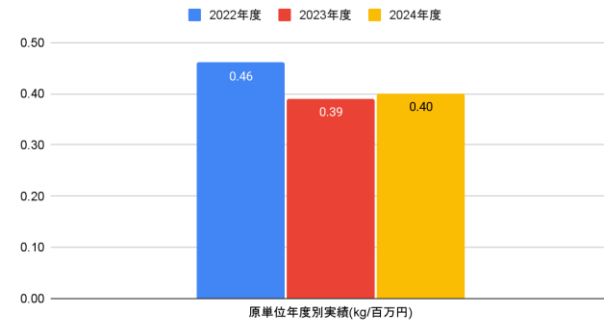
コピー用紙購入量[kg] (全体)



年度別実績[kg]



原単位年度別実績(kg/百万円)



次年度の取組内容

環境目標項目（全体）			2024年度目標値		2024年度		評価
					実績値		
コピー用紙購入量	kg	総量	416		404		○
		削減量(率)	4	-1%	▲ 12	-3%	

前年度同様に文書の電子化、裏紙の使用と両面印刷、両面コピーの取組を推進いたします。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 17/27



⑥-①梱包材購入量

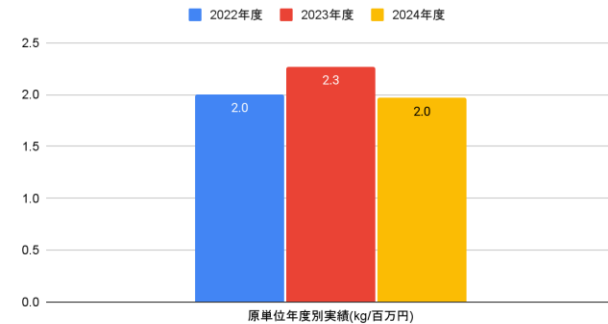
本社及び第二工場梱包材置場

1. 梱包材の見直し

2. 梱包材の再使用、再生利用の推進



14 海の豊かさを
守ろう



7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 19 / 27

⑦-①環境対応品購入

環境対応品購入の推進

1.環境対応品購入の推進

2.購入品目の拡大

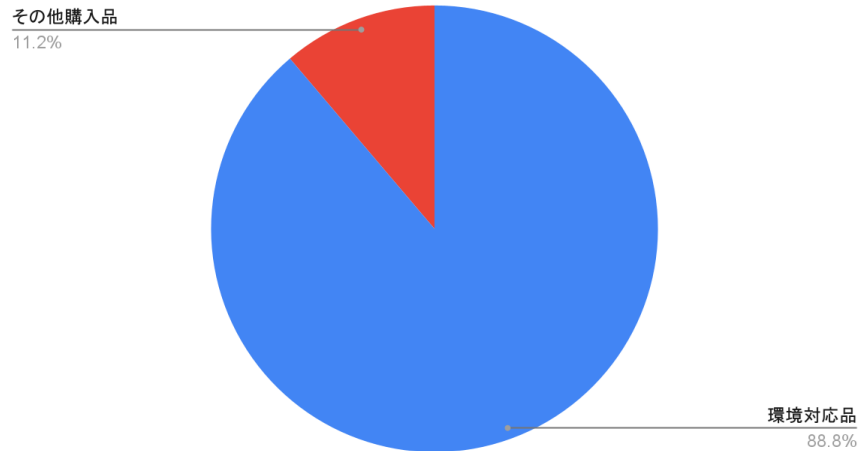
3.コスト把握で効果を計る



7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容-20/27

⑦-②環境対応品購入

環境対応品/その他購入品比率



(目標値：購入総額の85%以上)

評価 [○]

環境対応品購入の推進として、本年度もほぼ目標値以上の88.8%となり達成致しました。購入品目のコスト面もしっかり把握することが出来ました。

次年度の取組内容

環境対応品購入品目の拡大と除外品の削減に取り組みます。

取組結果とその評価 単位：[¥]

環境対応品購入G(環境対応品)	209,345	総額
環境対応品購入G(その他購入品)	26,416	235,761

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 2 1 / 2 7

⑧-①マテリアルバランス

インプット

本年度も世界的に原材料や半導体不足の影響もあり
当社も調達材料部品の長納期化に対応し調達量が増加したが、
調達材料部品以外の購入は抑えられた。

アウトプット

本年度の温室効果ガス総排出量は前年度比3.43%の増加となりました。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 22/27

⑧-②マテリアルバランス

2024年度のINPUT			→	2024年度のOUTPUT		
調達材料		単位	受注	製品		単位
電子部品	24,897	[kg]	↓	電子機器製品	32.66	[kg]
機構部品	12,445	[kg]	設計			
			↓	廃棄物		
製造調達			購買	産業廃棄物		
希釈剤	168	[kg]	↓	廃プラ/金属	1,405	[kg]
洗浄剤	140	[kg]	製造			
			↓	一般廃棄物		
紙/梱包材			検査	生ごみ/くずゴミ	422	[kg]
コピー用紙	404	[kg]	↓	梱包材(段ボール)	1,762	[kg]
梱包材(段ボール)	1,983	[kg]	事務			
			↓			
エネルギー			梱包			
使用電力	239,579	[kWh]	↓			
ガソリン	599	[kg]	出荷	CO2排出量	91,471	[kg-CO2]
太陽光発電(自家消費)	12,414	[kWh]	↓			
水(上下)	485	[m³]	運搬	排水(生活用水)	485	[m³]

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 23 / 27



⑨-①その他の取組

太陽光発電



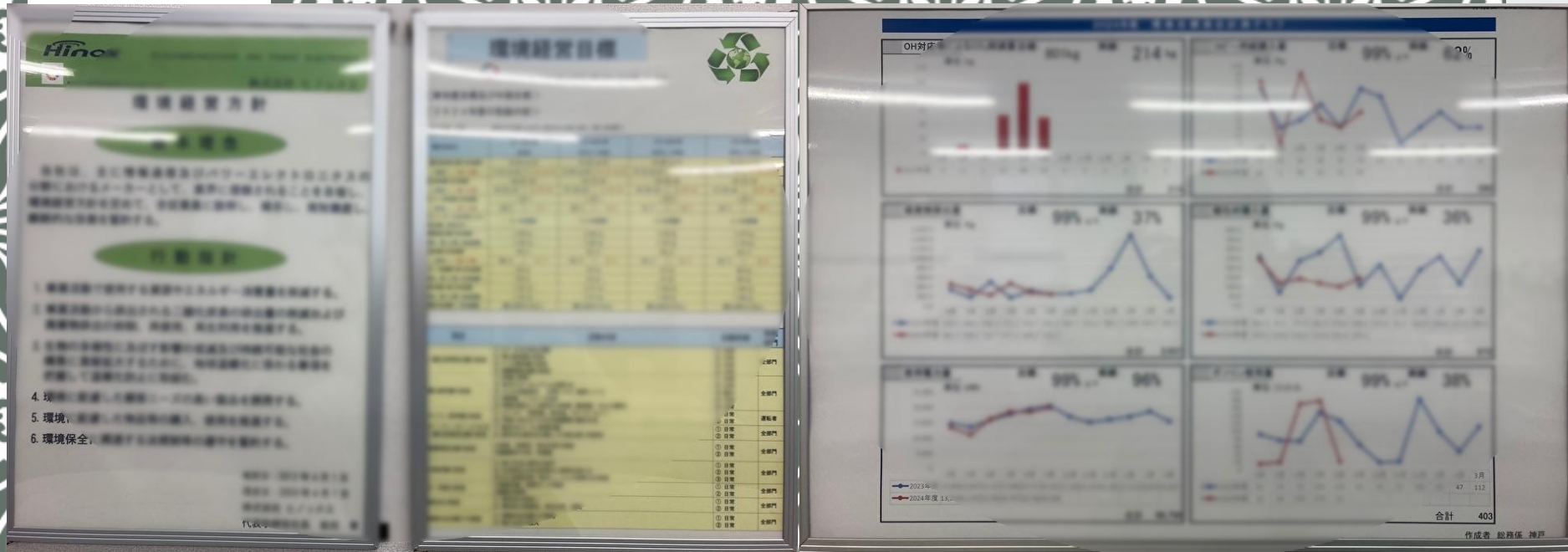
弊社ビル屋上へ設置の太陽光パネルです。

2024年度の年間太陽光発電積算量は、
12,414 kWhとなりました。この数値は
今年度 **10** 月の電力使用量と同等の
発電量です。少量ながらも温室効果ガスの
排出量削減と長期的な発電効果が
できました。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の取組内容- 24/27

⑨-②その他の取組

環境情報の揭示



環境方針、環境目標を揭示

環境目標計測グラフは集計後に貼り換えて揭示

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 25 / 27

⑨-③その他の取組

地域周辺との環境コミュニケーション活動



近隣の浅川土手沿いのゴミ拾い、美化活動の取組み。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 26 / 27

⑨-④ その他の取組

環境上の緊急事態の訓練



緊急事態に備えて、当建物で消防訓練を実施致しました。

7. 環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の取組内容- 27/27

15 緑の豊かさも
守ろう



⑨-⑤ その他の取組

◇生物の多様性の保全



本社玄関口の花壇に庭木を植えました。

水鳥及び河原の生物の生息地の保護活動

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無-1/2

①-①環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法令・条約等	要求事項	適用施設・物質等	確認日	担当	遵守状況確認	評価
廃棄物処理法	保管規準		2024年10月20日	特管	掲示板	○
	掲示板：60cm角以上		2024年10月20日	環責	(産廃、特管、保管場所)	
	(種類、氏名、連絡先)					
	飛散等防止		2024年10月20日	環責	飛散等防止	○
	(飛散, 流出, 浸透, 悪臭)				(保管場所)	
	衛生管理	(金属、廃プラスチック)	2024年10月20日	環責	害虫発生防止	○
	(害虫発生防止)				(保管場所)	
	委託契約	特別管理産業廃棄物	2024年10月20日	環責	産廃：委託業者と再契約	○
	産業収集	(IPA<イソフﾟロヒﾟルアルコール>鉛半田)			特管：委託業者と継契約	
	特別産廃収集運搬業者					
	特別管理産業廃棄物管理責任者		2024年10月20日	環責	特別管理産業廃棄物	○
	の設置					
			2024年10月20日	環責	産業廃棄物管理交付等	
	マニフェスト交付				状況報告書	○
	知事提出					
	写し保管					

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無-2/2

①-②環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法令・条約等	要求事項	適用施設・物質等	確認日	担当	遵守状況確認	評価
フロン排出抑制法	業務用エアコンの簡易点検実施	エアコン内外機	2024年10月20日	総務	定期的に点検	○
			2024年10月20日	環責		
東京都環境確保条例	工場設置（知事許可）	工場設置許可証	2024年10月20日	総務	基準遵守	○
	適正管理化学物質	適正管理化学物質の使用量等報告書	2024年10月20日	環責		
東京都火災予防条例	指定数量未満の危険物の貯蔵	IPA(第4類引火性液体)	2024年10月20日	防普	貯蔵所、作業場所で取扱	○
	及び取扱い		2024年10月20日	環責		
	少量危険物貯蔵取扱所の位置				基準遵守	
	構造及び設備					

②違反、訴訟等の有無

当社が適用する環境関連法規制について、環境マニュアルに規定する「環境関連法規制・条例・その他の規制登録表」により2024年4月1日から2025年3月31日までの状況を確認した結果、全社関係当局から違反等の指摘は有りませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直し・指示

全体評価

今年度は、原材料不足や調達部品の長納期化といった外部からの影響を受けながらも、売上目標を達成することができました。環境経営目標に関しては、一部の項目で未達成が見られたものの、全体としては概ね目標達成という「まずまず」の成果を上げました。特に、第二工場が本格的に稼働したことに伴い、エコアクション21およびSDGs支援活動の全社的な定着に向けた取り組みが進められました。また、環境関連法規の遵守状況は良好であり、外部からの苦情や要望も一切ありませんでした。これらの活動を通じて、環境経営システムの有効性も確認されています。

次年度の取組

株式会社ヒノックスは次年度、OEM製品の再設計と自社製品のリニューアル設計製品の把握に注力します。第二工場での環境活動を継続し、新たに導入したLED照明と車のガソリン使用量の成果を具体的に確認する方針です。今年度未達成だった環境目標は原因を詳細に特定し改善策を講じ、「1年1提案、1年1改善」を目標に、全項目達成と環境経営システムの継続的な改善を目指します。

2025年5月27日
株式会社ヒノックス
代表取締役社長 依田 享

10. 環境経営レポートの公表と活用

2005年度より、当社ホームページにて公表掲載中
アドレスは下記↓↓

URL: <http://www.hinox.co.jp/ecoaction/>

または、エコアクション21中央事務局ホームページの環境
レポートはこちら↓↓

URL: <http://www.ea21.jp/list/pdfn/0000404.pdf>

以上